



APS PROLA 学外アクセス設定ガイド

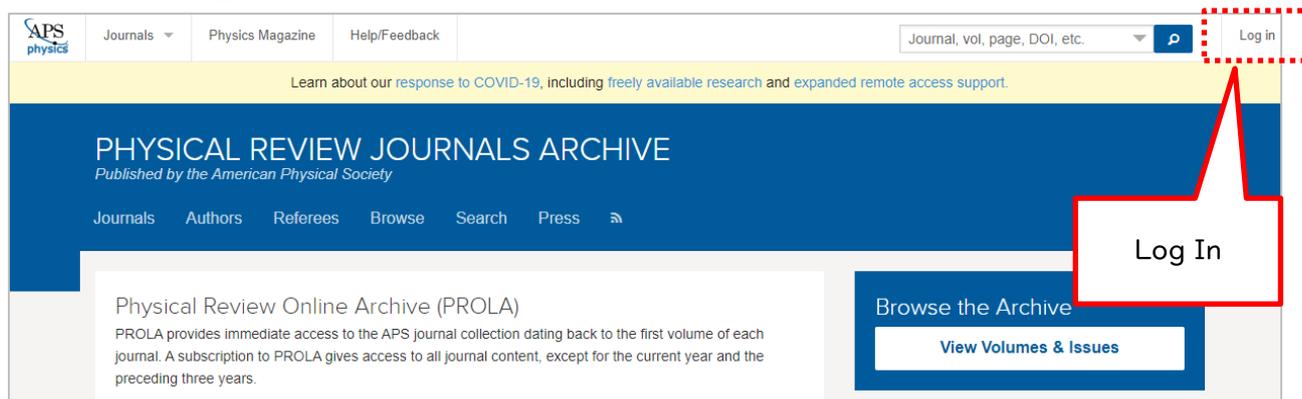
LCセンター事務課

本学では、アメリカ物理学会 (American Physical Society; APS) の発行する雑誌 10 タイトルが閲覧できる契約しています。下記の設定により、学外からもアクセス可能になります。どうぞご利用ください。

設定方法はペアリング、Google CASA の 2 つがあります。どちらか、ご都合の良い方法で設定してください。

ペアリングによる設定

- 1、学内でモバイル機器 (ノートパソコン・タブレット・スマートフォン等) を大学の無線 LAN に接続してください。
※ペアリングによる利用のため、学外でも利用するモバイル機器を持参してください。
- 2、APS PROLA (<https://journals.aps.org/archive/>) にアクセスしてください。
- 3、画面右上の「Log In」からご自分のAPS個人アカウントでサインインしてください。



※個人アカウントをお持ちでない方は、「Log In」をクリックし、「Create an account」からアカウントを作成してください。

- 4、論文のabstractページから、「Go Mobile」をクリック。どの論文ページからでもかまいません。
次の「Go Mobile」リンク画面にて、「Activate」ボタンをクリックすると、設定完了です。

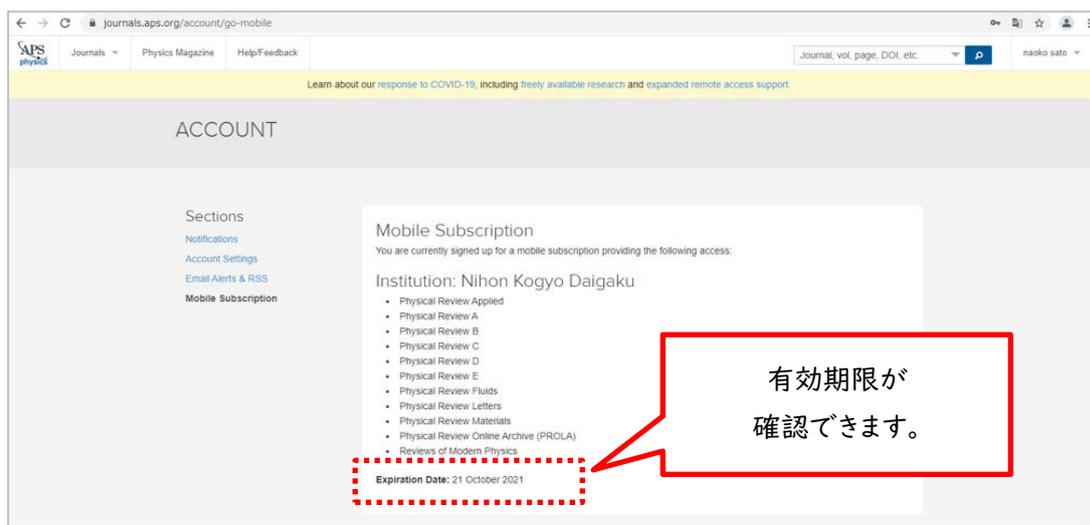


設定から90日間は有効です。90日経過後は、同じ手順を行うと再度利用できます。

【電子ジャーナル】

5、ペアリング設定状況は、アカウント情報画面より確認できます。

ログイン後、画面右上のユーザ名をクリック→「Your Account」を選択。→「Mobile Subscription」をクリック



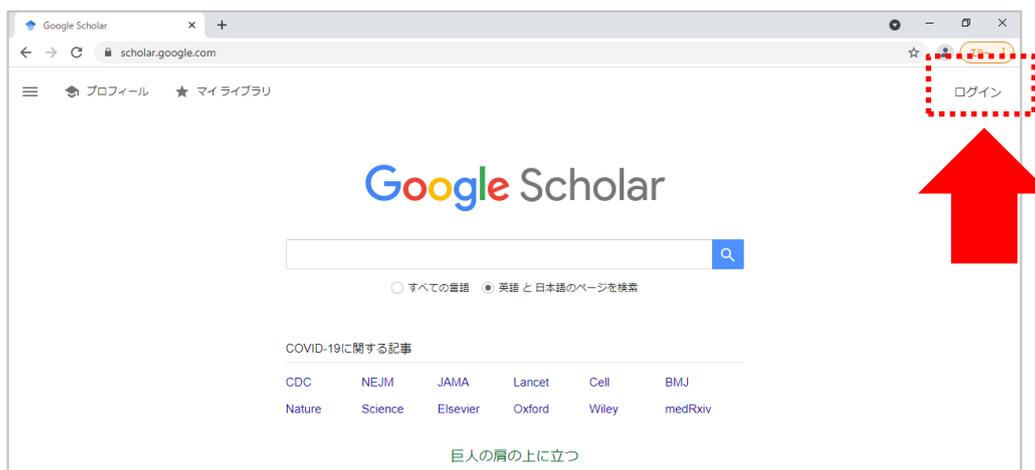
Google CASA (Google Universal CASA)による設定

Google Scholarとの連携サービス Google CASA による学外からのアクセス方法です。同じ Google CASA でも出版社によって利用方法、有効期限は異なります。

1、学内 LAN に接続されたパソコン(大学の無線 LAN に接続されたノートパソコン・タブレット・スマートフォン等、または LC センターや研究室のパソコン)から、Google Scholar (<https://scholar.google.com/>) にアクセスしてください。

2、ご自身の Google アカウントでログインすれば、設定完了です。

学内 LAN に接続された端末から Google Scholar にログインすると、アカウントと所属情報が紐づけされます。これによって、学外から Google Scholar 経由 であれば、APS 雑誌掲載論文を読むことができるようになります。



【電子ジャーナル】

2、本学で契約しているアメリカ物理学会 (APS) の雑誌 10タイトルは LC センター (図書館) ホームページ (<https://library.nit.ac.jp/>) より確認できます。

メニューの「資料を探す」→「電子ジャーナル」→一覧から「APS PROLA」を選択。

The screenshot shows the library website with a red box around the '資料を探す' (Search for materials) button. A red arrow points to the '電子ジャーナル' (Electronic Journals) link in the left menu. Another red box highlights the '【学内限定】 APS PROLA' link, with a red arrow pointing to it and the text '学会名をクリック' (Click the society name).

Journal 一覧で表示されるタイトルが閲覧できます。
本学で契約している 10タイトル の他、オープンアクセス誌も含まれます。

The screenshot shows the APS Journals Archive website. A red box highlights the 'Journals' dropdown menu in the top left. The main content area lists various journals, including Physical Review Letters, Physical Review X, and Physical Review A. A 'View Volumes & Issues' button is visible on the right.

4、学外から直接 APS サイト (<https://journals.aps.org/archive/>) にアクセス、雑誌を選択し、論文を読もうとすると、ログイン画面が表示され、論文 (PDF) を読むことができません。

読みたい論文があれば、論文名をコピーします。

例) 雑誌「Physical review letters」に掲載されている論文

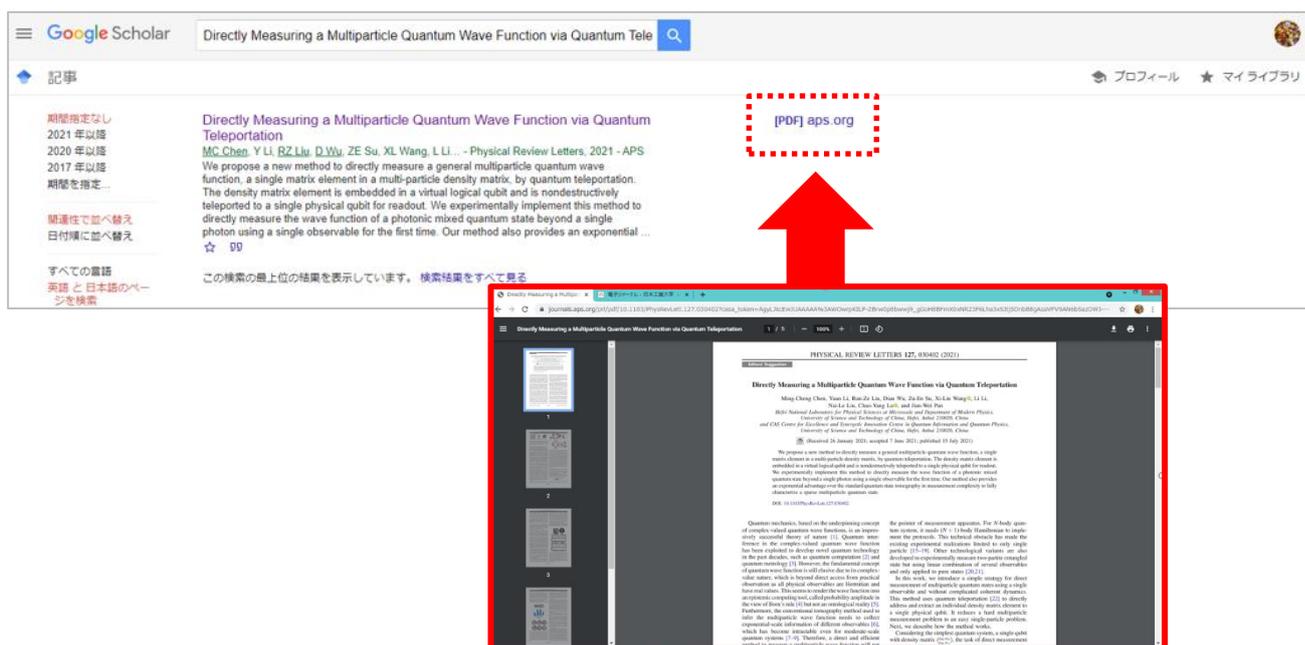
The screenshot shows a Physical Review Letters article page. A red box highlights the article title 'Directly Measuring a Multiparticle Quantum Wave Function via Quantum Teleportation'. A red arrow points to the box with the text '論文名をコピー' (Copy the article title).

【電子ジャーナル】

5、Google Scholar にログインした状態で、先ほどコピーした論文名で検索。



5、検索結果画面の右側に本文リンク「[PDF]aps.org」が表示されるので、クリック。論文PDFが表示されます。



※検索結果をよくご確認ください。

Google Scholar の検索対象は多岐に渡るので、論文名が似ている別の論文や、出版社版(正式版)でないものがヒットしたりすることがあります。また、出版社によっては雑誌発行から Google Scholar でヒットするようになるまで日数がかかる場合もございます。

※Google CASAは、設定から30日間は無効です。30日経過後は、同じ手順を行うと再度利用できます。